



「 ありがとうございます 」

校長 村山 大介

令和7年度の教育活動を締めくくるにあたり、日頃より本校の教育活動に深い御理解と温かい御協力を賜りました保護者の皆様に、心より御礼申し上げます。3月19日には46名の卒業生が多くの方々に見守られながら巣立っていきました。一人一人が歩んできた学びの軌跡には、保護者の皆様の支えと励ましが大きな力となっており改めて深く感謝申し上げます。卒業生が新たな環境で自分らしく成長し、社会の中で力を発揮してくれることを心より願っております。

一方、在校生である1,2年生は、1年間の学校生活を振り返りながら、進級に向けて着実に準備を進めています。学習や生活面での課題を見つめ直し、次の学年でよりよい成長につながるよう、学級や学年ごとに振り返りの時間を大切にして取り組んでいるところです。こうした姿にも、生徒たちの確かな成長と意欲を感じています。

まもなく春季休業に入りますが、この期間は新しい学年に向けた大切な準備の時期でもあります。生活リズムを整え、心身ともに穏やかに過ごせるよう御家庭での見守りをお願いいたします。また、交通事故やSNSトラブルなど、春休みに起こりやすい危険には十分注意し、安全に過ごしてほしいと願っています。

来年度も、生徒一人一人の可能性を大切に、安心して学び、成長できる学校づくりを教職員一同で進めてまいります。引き続き、温かい御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

「 生徒の成長によせて 」

副校長 小山 寿子

今年度も日々の活動の中で、生徒の成長を感じました。特に行事の内容や進行など生徒自身が考え、計画、運営に携わることで保護者や地域の皆様にも御覧いただくことができました。

始業・入学式に始まった1学期、新しい環境の中学習を進め、全力で競技したスポーツフェスティバル、将来を見据え臨んだ2年生の校内実習・3年生の現場実習。2学期は災害時の対応を全校で体験した総合防災訓練で始まり、今年度は栃木方面で2泊3日宿泊した1年生移動教室、初めての1年生校内実習、各学年の演技、演奏が素晴らしく、今年度復活した「かつとく祭」で締めくくりました。3学期は関西方面への2年生の修学旅行があり、3年生を送る会、作業班による販売や実演、体験が盛況で、あっという間の1年でした。この間、委員会及び生徒会の活動では、明るく楽しく安全に、学校生活を送ることができるよう話し合い、工夫して活動しました。そして、部活動は日頃の活動、練習や試合を通じ、最後まであきらめず全力で臨む姿勢を培いました。また、かつとく祭での作品発表は、会場を華やかにし、盛り上げました。

生徒達はたくさんの方に挑戦し、着実に力を付け、その力を伸ばしてきました。思いどおりに進まなかったり、時間がかかったりすることがあっても、途中で投げ出すことなく、じっくり向き合い、やり遂げたときの生徒の表情は堂々と、そして清々しく見えました。

保護者の皆様には、日頃より御協力いただき、誠にありがとうございました。春季休業中は、この1年を振り返るとともに、新たな環境に向けた準備を御家庭でお願いいたします。4月6日に進級し、元気な生徒達に会えることを楽しみにしています。

学校便りは音声でも確認できます。



学校便りの配布時期と学校サイト掲載日は前後する場合があります。